

# 財政状況の公表

---

令和6年10月1日～令和7年3月31日



令和**7**年**5**月  
宇城広域連合

# 目 次

## I 令和7年度当初予算の概要

1	予算編成方針（抜粋）	1
2	予算規模	4
3	一般会計の予算	
	（1）歳入	5
	（2）歳出	7
4	宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算	
	（1）歳入	9
	（2）歳出	9

## II 令和6年度下半期の補正予算状況

1	一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況	10
---	-----------------------------	----

## III 令和6年度下半期の予算執行状況

1	一般会計の予算執行状況	11
2	宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算執行状況	12

## IV 広域連合債及び一時借入金の状況

1	広域連合債の状況	13
2	一時借入金の状況	14

## V 宇城広域連合財産の状況

1	土地、建物及び重要物品	15
2	基金	18

(注) 各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は、  
合計と合致しないことがあります。

# I 令和7年度当初予算の概要

## 1 予算編成方針（抜粋）

### 宇城広域連合の財政状況と今後の見通し

本連合の財政状況を令和5年度一般会計決算で見ると、歳入の主なものについては、地方債3,254,200千円（全体に占める割合40.1%）、分担金及び負担金2,620,182千円（32.3%）、国庫支出金857,922千円（10.6%）となっている。

歳出の主なものは、普通建設事業費4,664,468千円（58.2%）、人件費1,339,859千円（16.7%）、物件費744,884千円（9.3%）、補助費等618,263千円（7.7%）、公債費460,818千円（5.8%）となっている。

これまでに「ごみ処理」、「消防本部・北署」の大型施設整備事業が完了したことにより、今後は経常的な収入規模に見合う歳出予算への転換が求められるが、一方で旧ごみ処理施設の解体や消防分署及び消防車両の更新整備が控えており、依然、臨時の支出と起債が必要となっている。

関係市町等からの規約負担金が歳入の多くを占めている本連合にとって、急激な予算の変動は関係市町の財政負担に与える影響が大きいことから、将来に向けてより一層健全な行財政運営を堅持するため、歳出の構造改革に取り組むとともに広域行政のメリットを最大化させていく必要がある。

### 令和7年度予算編成の基本方針

令和7年度の関係市町財政は、歳入面では、感染症で落ち込んだ地域経済の回復により地方税の増収の期待があるものの、歳出面では、急速に進行する高齢化等に伴う社会保障関連経費の充実と、老朽化が進む公共施設の改修・更新費用の増大、激甚化・頻発化する災害に対し防災・減災、国土強靭化を推進するほか、こども・子育て支援の拡充やデジタル技術の活用推進など新たな行財政需要への対応が求められることから、厳しい状況が推察される。

本連合においては、令和4年7月に策定した『宇城広域連合広域計画』に基づき、着実に宇城管内の広域共同処理業務を行ってきたところである。また、人口減少や職員定数の削減など自治体を取り巻く環境が変化する中で、行政サービスを維持していくための広域連携は、地方創生を担う中核的な行政手法として、近年注目を集めている。

各課においては、広域計画（期間＝令和4年度～8年度）に掲げられた分野ごとの方針や諸施策を着実に推進することはもとより、限られた財源を最大限有効に活用するため短期、中長期的な検証を徹底的に行うこととし、「選択と集中」を図ったうえで予算を見積もることとする。

また、本連合が抱える最重要課題には、創意工夫をもって積極的に取り組み、先進自治体等の参考とすべき事例や補助金等の活用を十分検討するとともに、事業効果の維持・向上、並びに行政コストの縮減に努めるものとする。

## ① 国、県及び関係市町との一体予算

国・県の予算編成の動向が現時点では不透明な状況ではあるが、法令や制度等の情報収集に努め、特に令和7年度の新規事業については、有利な財源を活用して計画的に取り組むこと。

また、規約負担金への影響を意識したうえで、関係市町とより緊密な連携を図り、適切な役割分担のもと機能的に事務処理を進めていくこと。

## ② 限られた経営資源の有効活用と行政経営の推進

本連合の財政状況を踏まえ、限られた経営資源（人材・資産・財源・情報）で効率的かつ効果的に事業へ取り組むとともに、後年度の財政負担にも配慮して施策の優先順位を明確化させるなど、徹底した施策・事業の重点化を図ること。

また、各部署におかれては、事業の評価（PDCAサイクル）を踏まえて、経営資源を有効に配分し、経営的視点に立って多種多様な課題に対応すること。

## ③ 『宇城広域連合広域計画』と連動した予算配分の優先化・重点化

『宇城広域連合広域計画』における「実施計画」に記載された事業へ優先的に予算の重点配分を行うものとし、『中長期財政計画（「施設・設備投資計画」を含む。）』を考慮したうえで、事業の見直しと資源配分を徹底すること。

特に新規事業については、既存事業との関連・後年度負担・緊急性・必要性・有効性等について十分精査のうえ、類似事業との統合や既存事業の休止による財源組替えを必ず検討すること。

## ④ 事務事業の見直しと簡素化・効率化

事務事業を処理するにあたっては、最少の経費で最大の効果をあげることが必要であり、現下の財政状況や働き方改革の観点に加え、感染症による環境の変化などに対応するため、既存の事務事業の徹底した見直しが必要である。

このため、既成の概念を捨てた新たな発想（ゼロベース）の下に一層の見直しを行うこととし、事業目的の達成度合、事業効果、経費節約方法等について検討を加え、事業内容や事務量の見直し、他部署や関係市町との連携を一層進めることにより、事務事業の抜本的な再構築を図るものとする。長年の体質の中で「事業をすること」が目的化している傾向があるため、本来の目的を明らかにし、必要な事業であるかを再度検証すること。

## ⑤ ファシリティマネジメントの推進

複式簿記や発生主義に基づき本連合が作成している財務書類（貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書）において、目的別・施設別に分析評価した結果を踏まえ、維持管理経費の縮減のほか、廃止・統合・多目的化といった方向性についても、関係市町と連携を図りながら検討を行うこと。

また、老朽化が進む連合保有の施設については、令和3年3月に策定した個別施設計画（施設ごとの維持管理・修繕・更新等に係る取組方針を示したもの）を踏まえ、各施設の管理内容を整理し、必要経費を精査すること。

## ⑤ マイナスシーリングの実施

令和6年度は、連合決算の経年分析による不用額の状況等を踏まえると共に、国勢調査人口等の減少に伴う関係市町の普通交付税の減少を見据え、別途総務課長通知によりマイナスシーリング方式を採用するため、引き続き経費節減に取り組むこと。

各課においては、歳出全般にわたり徹底した無駄の排除を行うとともに、住民満足度の更なる向上を目指し、限られた財源で最大の効果を生み出すよう、予算見積上限額内において、主体的にスクラップ・アンド・ビルドを行い、メリハリのある予算を組み立てるものとする。

## 最後に

令和7年度は、本連合の最上位計画である『宇城広域連合広域計画（期間＝令和4年度～8年度）』に基づく予算編成の4年目となる。環境の変化に適切に対応し、時には事業の実施方法を見直しながら、本計画に掲げられた施策を着実に推進していく必要がある。そのために、関係市町との協働関係の構築はもとより、局・課横断的な連携を強化し、効率的で実効性の高い行財政運営の実現に向けて、職員一丸となって取り組まなければならない。

## 2 予算規模

地方自治法第 209 条によると、自治体は 1 つの会計（一般会計）で全ての収支を經理するのが原則ですが、特定の事業を行う場合や特定の収入に基づいた事業を行う場合、その事業に係る經理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて特別会計を設置することができます。

本連合においては、以下の 2 つの会計を設けて管理しています。



### [会計別予算規模]

(単位：千円、%)

会計区分	令和 7 年度	令和 6 年度	増減額	増減率
一般会計	<b>4,961,529</b>	<b>3,519,296</b>	<b>1,442,233</b>	<b>41.0</b>
宇城ふるさと市町村圏 基金特別会計	<b>7,353</b>	<b>4,503</b>	<b>2,850</b>	<b>63.3</b>
合計	<b>4,968,882</b>	<b>3,523,799</b>	<b>1,445,083</b>	<b>41.0</b>

### 3 一般会計の予算

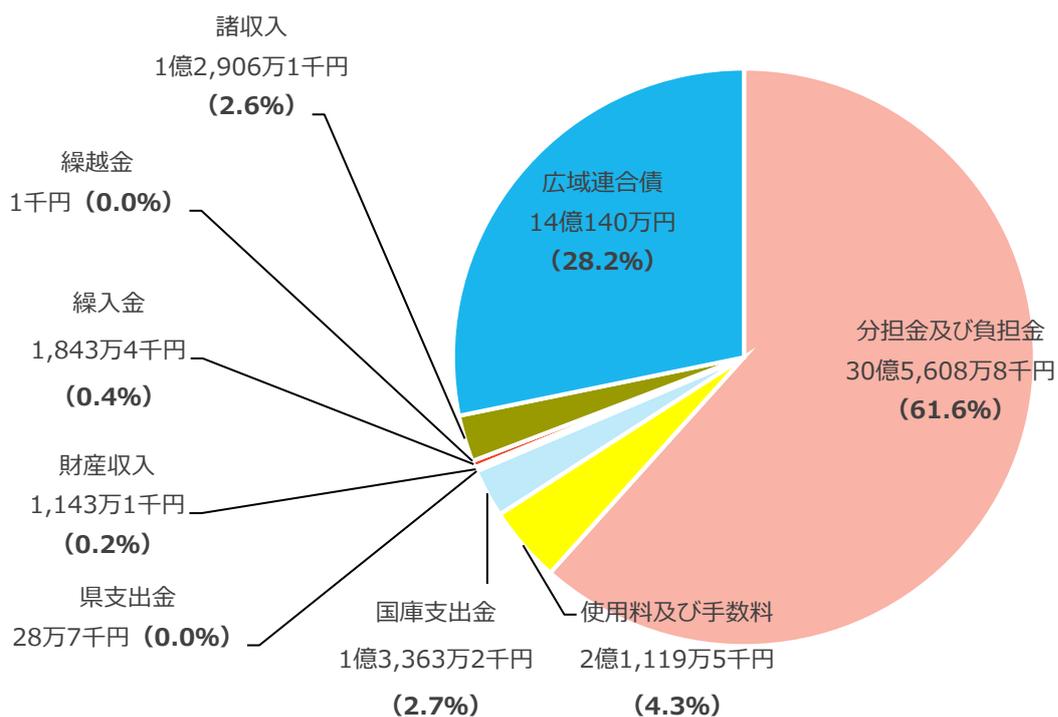
#### (1) 歳入

令和7年度一般会計歳入予算の状況を見てみると、宇城クリーンセンターごみ処理施設解体事業や三角分署・美里分署移転改築整備事業、消防車両整備事業に係る財源の影響により広域連合債が大幅な増額となっています。

[一般会計歳入予算]

(単位：千円、%)

款	令和7年度		令和6年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 分担金及び負担金	3,056,088	61.6	2,768,211	78.7	287,877
2 使用料及び手数料	211,195	4.3	200,927	5.7	10,268
3 国庫支出金	133,632	2.7	92,253	2.6	41,379
4 県支出金	287	0.0	289	0.0	△ 2
5 財産収入	11,431	0.2	8,508	0.2	2,923
6 繰入金	18,434	0.4	25,394	0.7	△ 6,960
7 繰越金	1	0.0	1	0.0	0
8 諸収入	129,061	2.6	112,713	3.2	16,348
9 広域連合債	1,401,400	28.2	311,000	8.8	1,090,400
歳入合計	4,961,529	100.0	3,519,296	100.0	1,442,233



**[関係市町等負担金]**

(単位：千円)

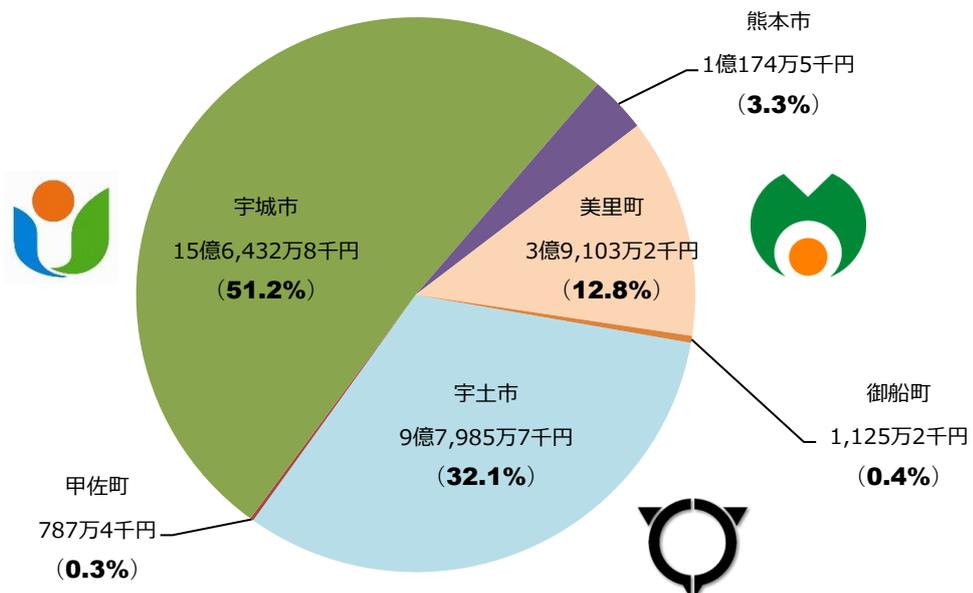
区 分	総務費負担金	民生費負担金	衛生費負担金	消防費負担金	合 計
宇 土 市	44,276	23,758	376,922	534,901	979,857
宇 城 市	70,739	38,051	622,433	833,105	1,564,328
美 里 町	20,464	10,125	144,427	216,016	391,032
御船町甲佐町衛生施設組合			19,126		19,126
御 船 町			11,252		11,252
甲 佐 町			7,874		7,874
熊 本 市			101,745		101,745
合 計	135,479	71,934	1,264,653	1,584,022	3,056,088



**関係市町負担金**の割合は？ .. 『宇城広域連合規約』に規定されています。

[負担割合の一例]

区 分	関係市町	負担割合
し尿処理施設管理運営等経費	宇土市・宇城市・美里町	均等割 10%、搬入量割 90%
消防に関する経費	宇土市・宇城市・美里町	関係市町の普通交付税に係る基準財政需要額のうち、常備消防費に相当する額を基準として算出



## (2) 歳出

歳出はその用途により「目的別」と「性質別」に分けることができます。

### ① 目的別経費

「どのような目的に使うか」という分類です

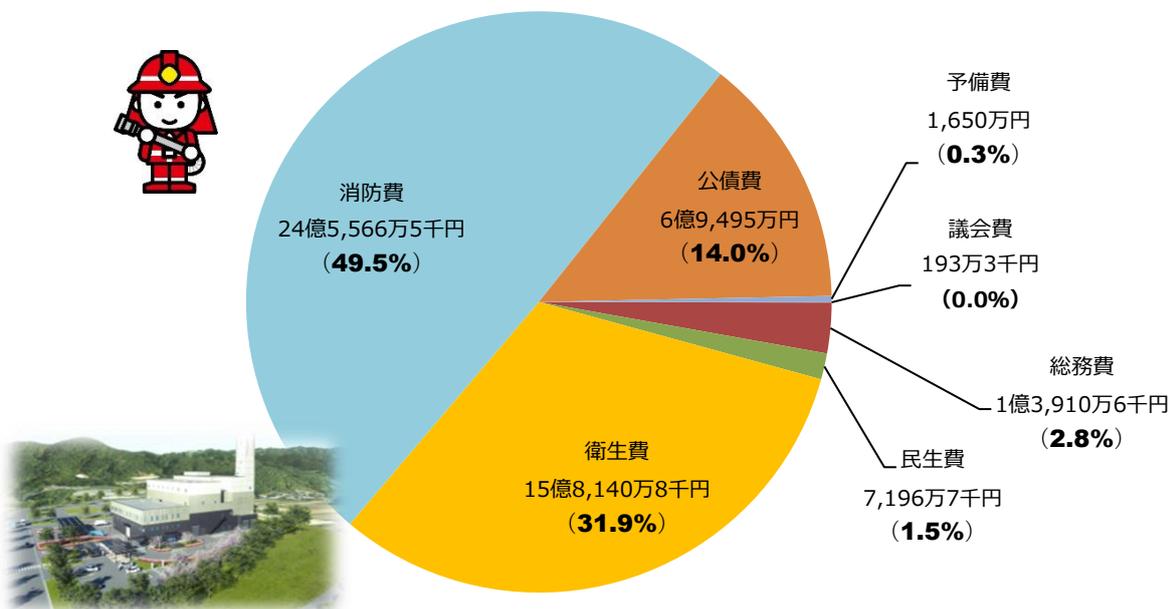
(例) ごみ処理など清掃関係に使用する経費は「衛生費」、消防関係に使用する経費は「消防費」など

構成割合を見てみると、三角分署、美里分署の移転改築整備事業など、災害に強い安心・安全なまちづくりを推進する「消防費」が49.5%と最も高く、次いで、宇城クリーンセンターごみ処理施設解体事業や火葬場管理事業などに係る「衛生費」が31.9%となっています。

#### [一般会計当初歳出予算・目的別]

(単位：千円、%)

款	令和7年度		令和6年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 議会費	1,933	0.0	1,858	0.1	75
2 総務費	139,106	2.8	123,946	3.5	15,160
3 民生費	71,967	1.5	40,228	1.1	31,739
4 衛生費	1,581,408	31.9	1,313,088	37.3	268,320
5 消防費	2,455,665	49.5	1,525,916	43.4	929,749
6 公債費	694,950	14.0	497,760	14.1	197,190
7 予備費	16,500	0.3	16,500	0.5	0
歳出合計	4,961,529	100.0	3,519,296	100.0	1,442,233



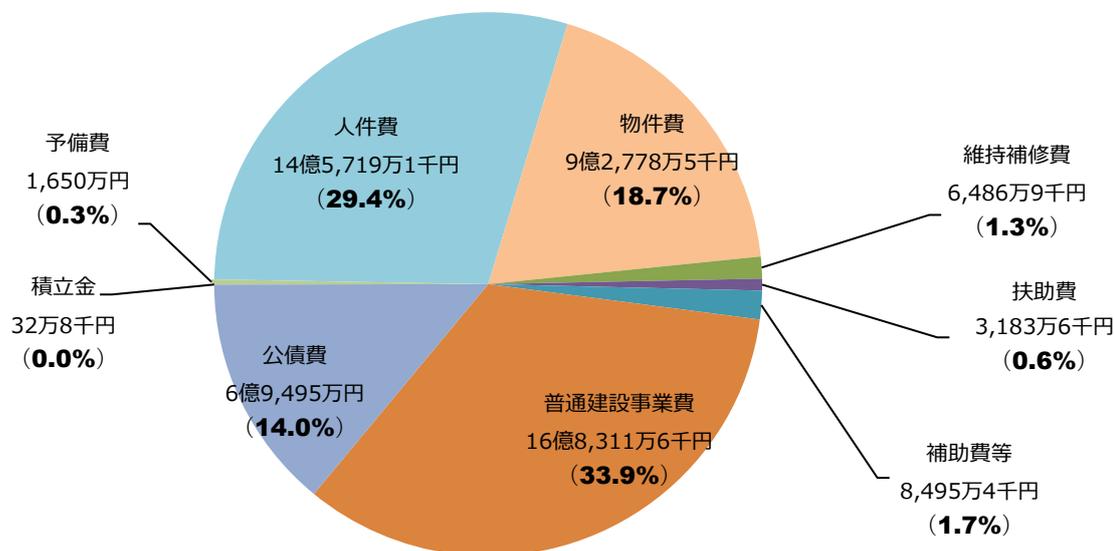
## ② 性質別経費

「どのような性質の経費なのか」という分類です

(例) 職員給与などは「人件費」、物品やコピー用紙などの購入費は「物件費」、広域連合債（借金）の返済に要する経費は「公債費」など

構成割合を見てみると、宇城クリーンセンターごみ処理施設解体事業や三角分署移転改築整備事業などの普通建設事業費が33.9%と最も高くなっています。次いで、連合職員の給料や手当などの人件費が29.4%となっています。公債費が全体に占める割合は一定で推移していますが、対前年度1億9,719万円の増額となっています。

区分	令和7年度		令和6年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 人件費	1,457,191	29.4	1,476,437	42.0	△ 19,246
2 物件費	927,785	18.7	832,823	23.7	94,962
3 維持補修費	64,869	1.3	75,155	2.1	△ 10,286
4 扶助費	31,836	0.6	21,051	0.6	10,785
5 補助費等	84,954	1.7	79,368	2.3	5,586
6 普通建設事業費	1,683,116	33.9	510,194	14.5	1,172,922
7 公債費	694,950	14.0	497,760	14.1	197,190
8 積立金	328	0.0	10,008	0.3	△ 9,680
9 予備費	16,500	0.3	16,500	0.5	0
歳出合計	4,961,529	100.0	3,519,296	100.0	1,442,233



## 4 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算

### (1) 歳入

歳入予算の状況を見てみると、財源の主なものは、ふるさと市町村圏基金の運用益による「財産収入」448万6千円です。

[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳入予算]

(単位：千円、%)

款	令和7年度		令和6年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 県支出金	2,866	39.0	0	0.0	2,866
2 財産収入	4,486	61.0	4,458	99.0	28
3 繰越金	1	0.0	1	0.0	0
4 繰入金	0	0.0	34	0.8	△34
5 諸収入	0	0.0	10	0.2	△10
歳入合計	7,353	100.0	4,503	100.0	2,850

### (2) 歳出

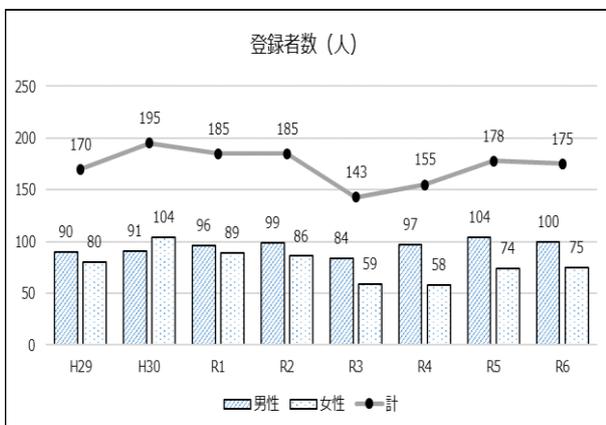
歳出予算の「総務費」においては、例年実施している結婚活動支援事業のみとなっています。

[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳出予算]

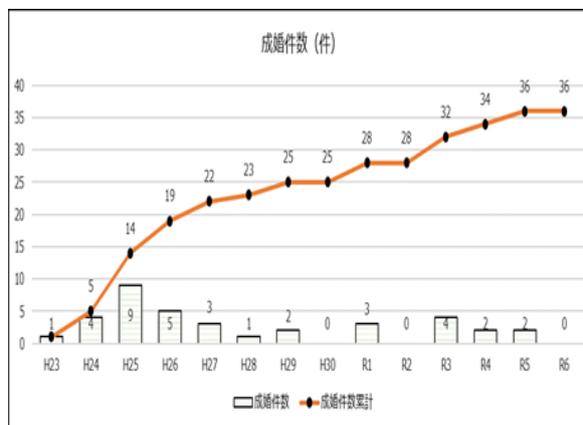
(単位：千円、%)

款	令和7年度		令和6年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 総務費	7,353	100.0	4,503	100.0	2,850
歳出合計	7,353	100.0	4,503	100.0	2,850

婚活登録者数(人)



婚活成婚件数(件)



## Ⅱ 令和6年度下半期の補正予算状況

### 1 一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況

#### 一般会計

・・・

3回補正 計2,226万3千円の増額

#### 補正第1号 (+105,037千円)

- 前年度繰越金の確定に伴う関係市町決算剰余返還金の計上
- 児童手当拡充に伴う職員児童手当の増額及びシステム改修経費の計上
- 介護保険支援システム標準化に伴う移行準備経費の計上など

#### 補正第2号 (△82,774千円)

- 宇城クリーンセンター燃えるゴミ袋購入に係る受託事業消耗品の減額
- 三角分署移転改築整備事業における執行残額の減額
- 美里分署移転改築整備事業における事業スケジュール見直しに伴う減額

#### 補正第3号 (0千円)

- 消防本部画像診断伝送システム7<sup>th</sup>リケーション利用料の追加 (債務負担行為)

#### 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

・・・

2回補正 計359万9千円の増額

#### 補正第1号 (+876千円)

- 宇城ふるさと市町村圏基金利子積立金の増額

#### 補正第2号 (+2,723千円)

- 宇城ふるさと市町村圏基金利子積立金の増額

【一般会計及び特別会計に係る下半期の補正状況】

(単位：千円)

会計区分	当初予算	9月末 予算現額	10月補正 (一般＝第1号) (特別＝第1号)	12月補正 (一般＝第2号) (特別＝第2号)	最終予算 予算現額
一般会計	3,519,296	3,519,296	105,037	△ 82,774	3,541,559
宇城ふるさと市町村圏 基金特別会計	4,503	4,503	876	2,723	8,102
合 計	3,523,799	3,523,799	105,913	△ 80,051	3,549,661

### Ⅲ 令和6年度下半期の予算執行状況

#### 1 一般会計の予算執行状況

##### (1) 歳入 収入率 = **88.8%** (対前年度比 + 0.1 ポイント)

歳入予算科目のうち「国庫支出金」や「広域連合債」は、3月末における収入率が毎年度低い状況となっています。これは、建設事業の実績報告を年度末に実施することが多く、4月から5月の間に収入されるからです。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 収入済額	3月31日現在 収入済額(B)	差引額 (A)-(B)	収入率 (B)/(A)
1 分担金及び負担金	2,758,382	1,353,570	2,701,625	56,757	97.9
2 使用料及び手数料	216,173	102,792	207,387	8,786	95.9
3 国庫支出金	111,833	0	0	111,833	0.0
4 県支出金	289	100	291	△ 2	100.7
5 財産収入	9,388	3,186	5,758	3,630	61.3
6 繰入金	25,394	0	24,709	685	97.3
7 繰越金	98,030	98,031	98,031	△ 1	100.0
8 諸収入	107,170	15,436	48,108	59,062	44.9
9 広域連合債	214,900	0	57,500	157,400	26.8
歳入合計	3,541,559	1,573,115	3,143,409	398,150	88.8

※ 上記の金額には、繰越明許費など前年度からの繰越予算は含まれておりません。

##### (2) 歳出 執行率 = **85.9%** (対前年度比 + 6.3 ポイント)

歳出予算科目の連合議員等の報酬、費用弁償等を予算化している「議会費」の執行率が他の科目に比べ低い数値となっています。なお、年度内に事業が完了しない衛生費の予算残額の一部については、令和7年度への繰越を予定しています。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額	3月31日現在 支出済額(B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
1 議会費	1,757	46	951	806	54.1
2 総務費	221,530	34,630	168,573	52,957	76.1
3 民生費	38,653	14,285	31,514	7,139	81.5
4 衛生費	1,334,977	358,482	954,456	380,521	71.5
5 消防費	1,436,789	595,746	1,393,172	43,617	97.0
6 公債費	492,954	245,513	492,067	887	99.8
7 予備費	14,899	0	0	14,899	0.0
歳出合計	3,541,559	1,248,702	3,040,733	500,826	85.9

※ 上記の金額には、繰越明許費など前年度からの繰越予算は含まれておりません。

### (3) 歳出 [繰越分]

執行率 = **100.0%** (対前年度比 + **79.3** ポイント)

令和6年度の繰越事業に係る主な執行率の内訳は、「常備消防事務事業 = 100.0% (支出済額 638 千円 / 予算現額 638 千円)」、「消防施設管理事業 = 100.0% (支出済額 54,944 千円 / 予算現額 54,953 千円)」となっています。

(単位: 千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額	3月31日現在 支出済額(B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
5 消 防 費	55,591	638	55,582	9	100.0
歳 出 合 計	55,591	638	55,582	9	100.0

## 2 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算執行状況

### (1) 歳入

収入率 = **66.3%** (対前年度比  $\Delta$  **16.7** ポイント)

歳入予算については、諸収入、県支出金以外は収入済みとなっています。主な歳入は、平成30年度に開始した債券運用(国債・政府保証債など)に係る利子収入です。

款	予算現額 (A)	9月30日現在 収入済額	3月31日現在 収入済額(B)	差引額 (A)-(B)	収入率 (B)/(A)
1 財 産 収 入	4,458	2,229	4,460	$\Delta$ 2	100.0
2 繰 越 金	911	911	911	0	100.0
3 諸 収 入	10	0	0	10	0.0
4 県 支 出 金	2,723	0	0	2,723	0.0
歳 入 合 計	8,102	3,140	5,371	2,731	66.3

### (2) 歳出

執行率 = **36.5%** (対前年度比  $\Delta$  **0.3** ポイント)

歳出予算については、結婚活動支援事業に係る相談委員の謝意金(報酬相当分)を4月、基金利子積立金を5月に支払うため、最終的には増加する見込みです。

(単位: 千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額	3月31日現在 支出済額(B)	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
1 総 務 費	8,102	283	2,957	5,145	36.5
歳 出 合 計	8,102	283	2,957	5,145	36.5

#### 一般会計及び特別会計の収入率・執行率について

令和7年3月31日までに収支原因が発生したのものについては、4月1日から5月31日まで出納整理期間が設けられており、令和6年度分の出納事務を行うことができます。よって、収入率と執行率は5月末まで変更が生じます。

## IV 広域連合債及び一時借入金の状況

### 1 広域連合債の状況

令和6年度末の広域連合債残高は112億408万9千円となり、前年度末に比べ1億8,286万5千円の減額です。衛生債や消防債など起債借入額に対して償還額が上回ったことによるものです。

しかし、旧ごみ処理施設の解体や消防分署及び消防車両の更新整備も控えているため、広域連合債残高はさらに増加する見込みです。

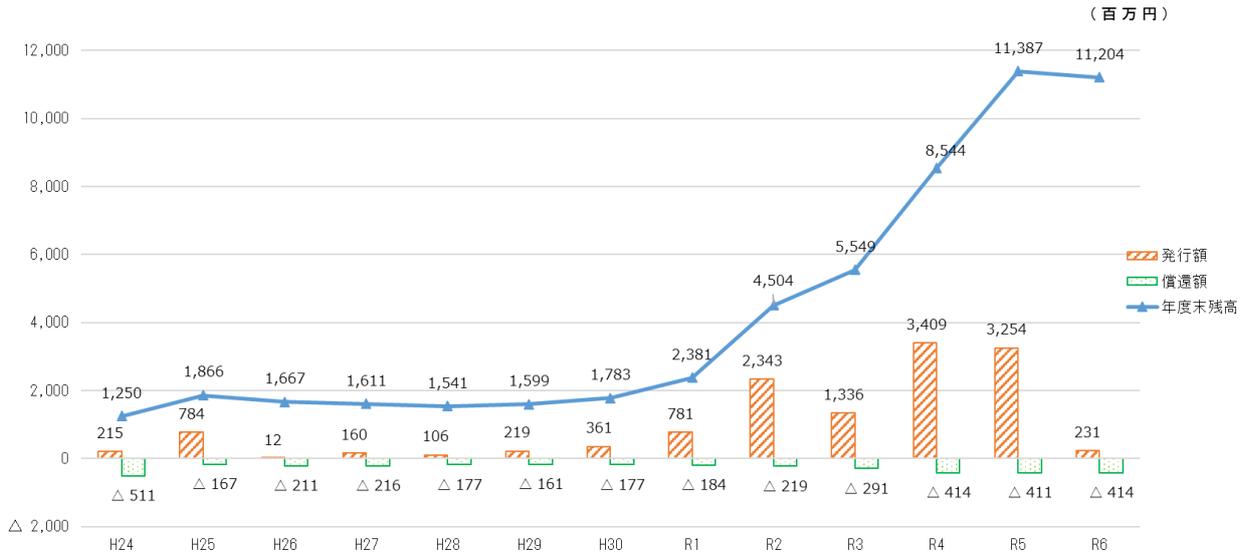
今後も、国の財政措置が有利な地方債を選択するなど、関係市町の将来負担が大きくなるような計画的な借入れが重要となります。

#### [目的別広域連合債現在高]

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度末 現在高(A)	令和6年度中増減 [見込]		令和6年度末 現在高 [見込] (A) + (B) - (C)	構成比
		借入額(B)	償還元金(C)		
1 総務債	0	0	0	0	0.0
2 民生債	0	0	0	0	0.0
3 衛生債	8,968,106	124,500	236,824	8,855,782	79.0
龍燈苑	84,153	0	41,898	42,255	0.4
寂静の里	0	0	0	0	0.0
宇土清掃センター	57,404	0	19,592	37,812	0.3
宇城クリーンセンター	6,457,801	124,500	16,881	6,565,420	58.6
環境再生センター	2,368,748	0	158,453	2,210,295	19.7
4 消防債	2,418,848	106,500	177,041	2,348,307	21.0
合 計	11,386,954	231,000	413,865	11,204,089	100.0

[広域連合債の発行額及び償還額の状況]



宇城クリーンセンターうきくりん



消防本部・北消防署新庁舎

2 一時借入金の状況



**一時借入金**とは？ .. 歳計現金に不足を生じた場合に、その期間の資金繰りのために金融機関などから一時的にお金を借り入れること。

※ 一時借入金の最高額（限度額）は、その年度の予算によって定める

一般会計において、令和7年3月末残高については、0円となっています。

(単位：百万円)

会計区分	最高額 (限度額) ※	令和6年度			
		令和6年 9月末残高 (R6.9.30)	令和6年10月以降の累計		令和7年 3月末残高 (R7.3.31)
			借入額	償還額	
一般会計	1,500	500	0	500	0

※ 一時借入における最高額とは、借入現在高の上限額であり、当該年度中の数回にわたる借入額の累計ではありません。

## V 宇城広域連合財産の状況

### 1 土地、建物及び重要物品

#### [土地]

(単位：㎡)

区 分	令和6年9月30日現在	令和7年3月31日現在	増 減	備 考
【 行 政 財 産 】	<b>148,462.54</b>	<b>148,462.54</b>	<b>0.00</b>	
連 合 事 務 局	<b>1,646.03</b>	<b>1,646.03</b>	<b>0.00</b>	
龍 燈 苑 火 葬 場	<b>15,794.00</b>	<b>15,794.00</b>	<b>0.00</b>	
寂 静 の 里 火 葬 場	<b>4,403.00</b>	<b>4,403.00</b>	<b>0.00</b>	
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	<b>32,449.95</b>	<b>32,449.95</b>	<b>0.00</b>	
ご み 焼 却 施 設	<b>22,662.95</b>	<b>22,662.95</b>	<b>0.00</b>	
最 終 処 分 場	<b>9,787.00</b>	<b>9,787.00</b>	<b>0.00</b>	
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	<b>75,256.65</b>	<b>75,256.65</b>	<b>0.00</b>	
ご み 処 理 施 設	<b>73,353.65</b>	<b>73,353.65</b>	<b>0.00</b>	
栗 崎 最 終 処 分 場	<b>1,903.00</b>	<b>1,903.00</b>	<b>0.00</b>	
し 尿 処 理 場	<b>9,656.00</b>	<b>9,656.00</b>	<b>0.00</b>	
消 防	<b>9,256.91</b>	<b>9,256.91</b>	<b>0.00</b>	
本 部 ・ 北 消 防 署	<b>9,256.91</b>	<b>9,256.91</b>	<b>0.00</b>	
【 普 通 財 産 】	<b>12,402.22</b>	<b>12,402.22</b>	<b>0.00</b>	
寂 静 の 里 火 葬 場	<b>12,402.22</b>	<b>12,402.22</b>	<b>0.00</b>	
寂 静 の 里 火 葬 場	<b>3,930.22</b>	<b>3,930.22</b>	<b>0.00</b>	
旧 ご み 処 理 場 跡 地	<b>8,472.00</b>	<b>8,472.00</b>	<b>0.00</b>	
合 計	<b>160,864.76</b>	<b>160,864.76</b>	<b>0.00</b>	

[建物]

(単位：㎡)

区 分	令和6年9月30日現在	令和7年3月31日現在	増 減	備 考
【 行 政 財 産 】	31,127.52	34,209.81	3,082.29	
連 合 事 務 局	580.85	580.85	0.00	
本 庁 舎	549.27	549.27	0.00	
倉 庫 ・ 物 置	31.58	31.58	0.00	
龍 燈 苑 火 葬 場	2,224.43	2,224.43	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	1,226.95	1,226.95	0.00	
火 葬 場	1,172.77	1,172.77	0.00	
ポ ン プ 室	6.18	6.18	0.00	
車 庫	48.00	48.00	0.00	
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	3,967.69	3,967.69	0.00	
ご み 焼 却 施 設	3,952.89	3,952.89	0.00	
最 終 処 分 場	14.80	14.80	0.00	
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	12,662.22	15,744.51	3,082.29	
旧 庁 舎 (ごみ処理施設)	4,844.63	4,844.63	0.00	
リ サ イ ク ル プ ラ ザ	4,445.13	4,445.13	0.00	
新 庁 舎 (ごみ処理施設)	2,689.22	5,771.51	3,082.29	
計 量 棟	153.12	153.12	0.00	
足 湯 機 械 室	26.24	26.24	0.00	
シ ェ ル タ ー (渡り廊下)	266.56	266.56	0.00	
屋 外 便 所	11.35	11.35	0.00	
最 終 処 分 場	225.97	225.97	0.00	
し 尿 処 理 場	3,371.56	3,371.56	0.00	
消 防	7,093.82	7,093.82	0.00	
新 本 庁 舎 (本部・北消防署)	3,476.02	3,476.02	0.00	
美 里 分 署	260.25	260.25	0.00	
三 角 分 署	299.79	299.79	0.00	
豊 野 分 署	315.50	315.50	0.00	
網 田 分 署	363.50	363.50	0.00	
小 川 分 署	368.65	368.65	0.00	
南 消 防 署	2,010.11	2,010.11	0.00	
【 普 通 財 産 】	33.12	33.12	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	33.12	33.12	0.00	
事 務 所	33.12	33.12	0.00	
合 計	31,160.64	34,242.93	3,082.29	

[物 品]

(単位：台、個)

区 分	令和6年9月30日現在	令和7年3月31日現在	増 減
連 合 事 務 局	4	4	0
普通乗用自動車	1	1	0
軽乗用自動車	1	1	0
軽貨物自動車	1	1	0
ローパーテーション	1	1	0
龍 燈 苑	0	0	0
寂 静 の 里 火 葬 場	1	1	0
軽貨物自動車	1	1	0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	5	5	0
エアラインマスク	1	1	0
剪定くず等破砕機	1	1	0
油圧ショベル	1	1	0
カラープリンタ	1	1	0
フロンガス回収機	1	1	0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	15	15	0
複合機	1	1	0
軽貨物自動車	1	1	0
普通貨物自動車	1	1	0
ダンプトラック	3	3	0
フォークリフト	2	2	0
油圧ショベル	1	1	0
タイヤショベル	2	2	0
動力草刈機	1	1	0
真空管処理機	1	1	0
エアーシャワー	1	1	0
バキュームクリーナー	1	1	0
環 境 再 生 セ ン タ ー	2	2	0
普通乗用自動車	1	1	0
ダンプトラック	1	1	0
消 防	67	67	0
はしご付消防ポンプ自動車	1	1	0
救助工作車	2	2	0
化学消防ポンプ自動車	1	1	0
水槽付消防ポンプ自動車	1	1	0
消防ポンプ自動車	9	8	△ 1
資機材搬送車	3	3	0
高規格救急自動車	10	11	1
査察車	2	2	0
指揮車	1	1	0
指令車	2	2	0
普通乗用自動車	3	2	△ 1
軽貨物自動車	4	5	1
冷暖房器具類	1	1	0
事務機器類	1	1	0
警防資機材類	26	26	0
合 計	94	94	0

## 2 基金

(単位：千円)

区 分	令和6年9月30日現在	令和7年3月31日現在	増 減
<b>【 一 般 会 計 】</b>	<b>276,597</b>	<b>261,892</b>	<b>△ 14,705</b>
龍 燈 苑 火 葬 施 設 整 備 基 金	0	0	0
寂 静 の 里 火 葬 施 設 整 備 基 金	23,855	22,584	△ 1,271
寂 静 の 里 火 葬 施 設 整 備 基 金 ( 御 船 町 甲 佐 町 衛 生 施 設 組 合 含 む )	27,349	37,349	10,000
宇 土 清 掃 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	20,564	20,564	0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	200,380	181,395	△ 18,985
環 境 再 生 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	4,449	0	△ 4,449
消 防 施 設 等 整 備 基 金	0	0	0
<b>【 特 別 会 計 】</b>	<b>1,022,714</b>	<b>1,022,714</b>	<b>0</b>
宇 城 ふ る さ と 市 町 村 圏 基 金	1,022,714	1,022,714	0
合 計	<b>1,299,311</b>	<b>1,284,606</b>	<b>△ 14,705</b>

○ 発行 : 宇城広域連合 総務課 企画財政係

○ 住所 : 〒869-0532

熊本県宇城市松橋町久具 396 番地 2

○ TEL : 0964-32-4144